

Chromebook を活用したプレゼンテーション発表までの活動 (NEW HORIZON English Course 2 Unit 4 Homestay in the United States)

①話・発

①統合

②協・発

②評価

③タブ

【ここがポイント！】

①「発表機会・練習の充実と工夫」

スライドを作成し、スピーチをクラス全体の前で行う。事前に個人で発表練習をし、動画を録画し、自己評価を行う。その後、ペアでお互いのスピーチ動画を視聴し合い、評価やアドバイスを行う。グループで発表を行い、再度動画を録画し直し、自分で自身のフィードバックをする。話すスピードや発音の確認、表情やアイコンタクトを意識して行うことができる。

②「スプレッドシートを使った自己評価」

クラスで共有した Google スプレッドシートに自己評価を入力し、授業についての振り返りを行う。自己評価と指導者からのコメントをお互いに読み、学びを共有することができる。

【実践の目標】

新しく来られた ALT が日本（竹原）に住むのに役立つアドバイスを考え、分かりやすく伝えることができる。

【実際の場面】

1. Google スライドと発表原稿を作成する

自分が相手に伝えたい内容（アドバイス）を考えた。伝えたい内容について辞書や Google 翻訳を使って英文を考えた。

2. スピーチ文の練習を行う（個人練習）

各自作成した英文を発音やスピードに気をつけながら Speechnotes を使って練習した。発音の間違いやリズムなどを修正していった。



3. 個人やペア学習で発表の練習と評価をする（録画）

練習後、スピーチの録画を行い、客観的に評価した。ペアで互いの録画を視聴し評価とアドバイスをを行った。

4. グループ練習を行う

グループごとにスライドを見せながらスピーチ練習を行なった。お互いに良かったところや、直した方がいいところなどを評価し合った。

5. ALT とクラスの仲間の前でプレゼンテーション発表する

一人ずつ電子黒板に自分が作成したスライドを映し、スピーチを行った。ALT, JTE, 生徒は全員のプレゼンテーションについて評価し、評価表に記入した。

6. 自己評価を入力する

評価表に書かれた自分への評価を読んだ後 Google スプレッドシートに自己評価を入力し全体で共有した。

7. 動画提出と評価を行う

Classroom に動画の録画とスライドを提出した。動画を指導者が評価し、コメントを書き、生徒にフィードバックした。

【成果と課題】

【成果】

- スピーチ発表までに、個人やペア、グループで「練習」「交流」「評価」を行うことができ、アウトプットする活動を多く取り入れることができた。
- 自分の動画を何度も見て振り返りができるので、生徒が客観的に評価し、よりよい姿を目指して積極的に練習に取り組むことができた。
- 英語で話すことのハードルが下がった生徒が増え、自分の考えや気持ちを英語で話そうとする意識が高くなった。

【課題】

- 自分の考えや気持ち等を伝え合うことができる活動の時間をもっと増やす必要がある。
- 質の向上を図るため、ICT を効果的に活用し、ペア活動やグループ学習で英語で話す（やり取り）の時間を増やしていく必要がある。

竹原市立賀茂川中学校

